

公共施設巡回町民バス利用者200万人達成と今後に向けて

平成5年8月から運行を開始し、下門間と米野高瀬を発着点に公共施設などを巡回している「公共施設巡回町民バス」の累計利用者が、12月25日に200万人を達成しました。

利用者には、現在の38のバス停と1時間1本の定時運行が定着しておりますが、今後、高齢者など交通弱者の移動手段を確保する重要性は、一層高くなると見込まれます。

これからも、町民の皆さんにご利用いただけるバスを目指すため、本年7月から9月にご協力いただいた下記のアンケート結果をもとに、今後の路線変更や乗車料金のあり方を検討していきます。なお、全文は町ホームページに掲載しています。



利用者200万人記念式典の様子



公共施設巡回町民バス

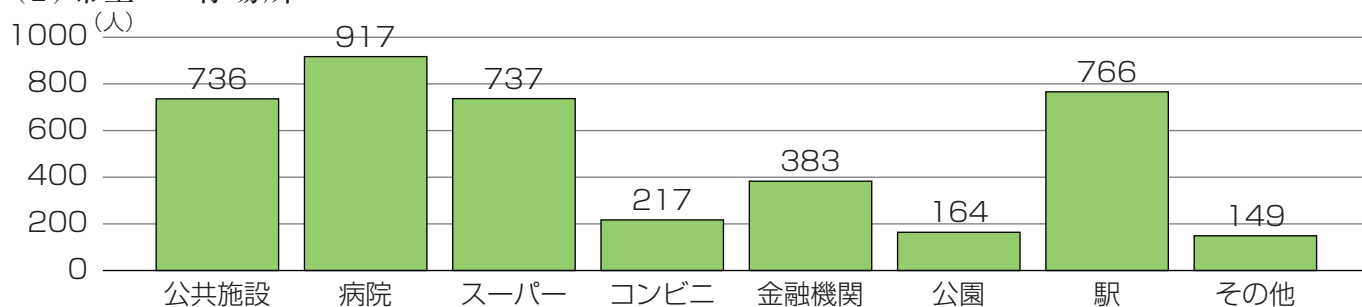
1. アンケートの概要

- (1) 時期：平成30年7月中旬～9月中旬
 (2) 方法：①「地域福祉計画」策定に際し一般町民に実施したアンケート
 ②バス利用者に対する聞き取り
 ③高齢者による記入と聞き取り
 (3) 回答数：計1,646人
 (内訳：①一般898人②利用者272人③高齢者476人)

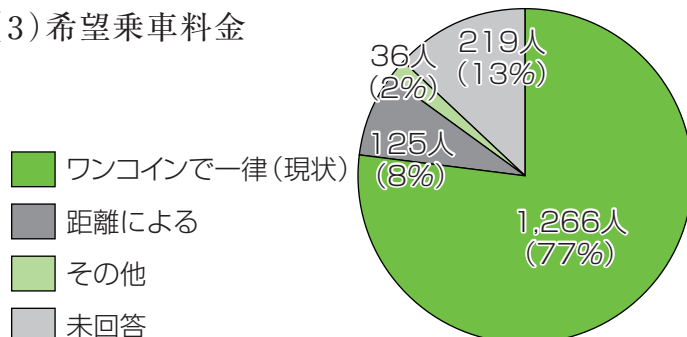
2. アンケート結果の主なもの

- (1) バス利用の有無：①一般：有381人(43%)、無511人(57%)
 ②利用者：有272人(100%)
 ③高齢者：有269人(74%)、無95人(26%)

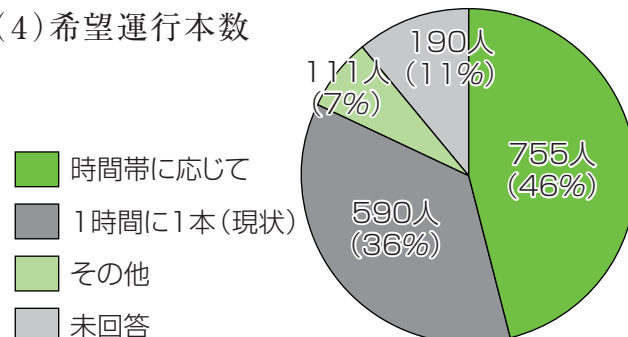
(2) 希望バス停場所



(3) 希望乗車料金



(4) 希望運行本数



いただいたご意見

- ・巡回町民バスがあり、助かっています。
- ・乗車料金が安く、感謝しています。
- ・運転が荒いと感じるときがあります。
- ・30分に1本の運行を希望します。
- ・車内をきれいに使用できるようマナー啓発の掲示をしてほしいです。
- ・日曜日・祝日の運行増便を希望します。
- ・スーパーの前にバス停を設置してほしいです。
- ・定期券制度を作ってほしいです。